

JOYO BANK NEWS LETTER

2026年3月6日

Ｊレイズファンドによる「株式会社 ATOMica」への出資について ～コミュニティ形成と共創の知見を、新本店を拠点とした地域活性化に活用～

常陽銀行（頭取 秋野 哲也）と株式会社常陽キャピタルパートナーズ（代表取締役社長 池田 重人）は、このたび、共同で出資するＪレイズファンドを通じ、株式会社 ATOMica（代表取締役 Co-CEO 嶋田 瑞生・南原 一輝、以下「ATOMica 社」）に出資しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

Ｊレイズファンドは、当行の新たなビジネスの創出や既存ビジネスのサービスレベル向上を目的に、地域課題の解決に資するテクノロジーやサービスを持つスタートアップやベンチャー企業などとの連携・協業に向けて出資を行う CVC（コーポレートベンチャーキャピタル）ファンドです。

当行およびめぶきフィナンシャルグループは、「地域とともにあゆむ価値創造グループ」を長期ビジョンの目指す姿として掲げ、今後ともステークホルダーの皆さまの課題に寄り添い、ともに歩み、解決することで、新たな価値を創造し、地域社会の持続的成長に貢献してまいります。

記

1. 出資の概要

ATOMica 社は、「頼り頼られる関係性を増やす」をミッションに掲げ、人と人を結ぶプロフェッショナルである「コミュニティマネージャー」を核として、社会のあらゆる場所に『共創』の仕組みをつくることを目指し、コワーキングスペースの企画・運営やコミュニティ形成を軸に、人と人とのつながりを価値に変えるソリューションを提供するスタートアップ企業です。

当行は、2028年度に竣工・オープン予定の新本店において、多様な人材が交流し新たな価値を創造する拠点となる「地域貢献スペース」の設置を計画しており、コミュニティ企画・運営の専門的なノウハウを有する ATOMica 社との連携・協業を検討しています。

このたびの出資を通じ、ATOMica 社の「コミュニティ形成と共創」に関する知見を、新本店を拠点とした地域活性化の取り組みに活用してまいります。多様なステークホルダーが交わり、新たな発想やアイデアが価値が変わる場を創出することで、より一層持続可能な地域社会の実現と地域経済の発展に貢献してまいります。

※＜関連プレスリリース＞ [2026年1月30日 新本店ビルの建設着手について](#)



新本店ビル 地域貢献スペース イメージ図

2. 株式会社 ATOMica の概要

出 資 名	株式会社ATOMica
代 表 者	代表取締役 Co-CEO 嶋田 瑞生・南原 一輝
本 社 所 在 地	宮崎県宮崎市橘通西 3 丁目 10 番 32 号 宮崎ナナイロ東館 8 階
事 業 内 容	コワーキングスペースの立ち上げ・企画・運営支援、産学協同プロジェクトの企画・運営、コミュニティを通じた DX/CX 領域の人材育成とマッチングなどをはじめとする、ソーシャルコワーキング®事業
ホームページ	https://atomica.co.jp/

以上